

- ① 配本希望部数をご記入のうえFAXにてご連絡をお願いいたします。希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年10月10日配本 定価6820円(本体6200円+税)

A5判上製・510頁

宮崎 悠、柴田晃芳、中村研一 著

国際存在としての沖縄

ISBN978-4-588-62551-0 C3031

琉球／沖縄は明・清帝国、薩摩藩、日本、アメリカといくつもの権力に翻弄され領域を縮小しながらも、吸収されることなく独自の存在であり続けた。苦境のなかでも相手に応じて自らの提示の仕方を変えて固有の存在として認知させた過程を、島津侵攻とアメリカ統治の2度の大変動に焦点を当て、文化や歴史、政治から多角的に考察する。沖縄は、国際社会をいかに生き抜いてきたのか。

【沖縄・政治】

☆関連書：平良好利『戦後沖縄と米軍基地』、崎濱紗奈『伊波普猷の政治と哲学』（いずれも小局刊）。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年10月17日配本 定価3520円(本体3200円+税)

四六判並製・456頁

岩野卓司、丸川哲史 編

野生の教養 II 一人に一つカオスがある

ISBN978-4-588-13043-4 C1010

★ 農耕以前の狩猟採集時代にさかのぼって知を練り直す「野生の教養」。一人一人のうちに気づかれずして存在し、私たちの「想像力」を働かせる磁場となる「カオス(混沌)」。秩序化・制度化する前の揺らぎをはらんだ原初的狀態である野生とカオスから、飼いなさらざる自由でアナーキーな学びを見つけ出す。明治大学大学院教養デザイン研究科の領域横断的知が結集し、好評を博した『野生の教養』の第2弾!

【哲学・思想】

☆関連書：岩野卓司・丸川哲史編『野生の教養——飼いなさらされず、学び続ける』（小局刊）など。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年10月24日配本 定価5500円(本体5000円+税)

四六判上製・550頁

トニー・ウォルター 著／堀江宗正 訳

《叢書・ユニベルシタス 1174》

近代世界における死

ISBN978-4-588-01174-0 C1336

★★ 近代世界のなかで死の過程はどのように管理され、象徴化され、経験されてきたか。そして人々は、死別の悲嘆に個人的・集団的にどう対処してきたか。国際的に著名な死生学の研究者が、各国の歴史や文化環境、法律や制度による違いに注目しつつ、医療や葬儀、家族のあり方、宗教や戦争の影響などを総合的に調査・考察した集大成の書。社会学、人類学、医療・ケア分野の学生・研究者・専門家必読。

【死生学】

☆関連書：トニー・ウォルター『いま死の意味とは』（堀江訳、岩波書店）、加藤泰史・後藤玲子編『尊厳と生存』（小局刊）。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年11月7日配本 定価4400円(本体4000円+税)

四六判上製・384頁

ペーター・ハントケ 著／阿部卓也 訳

《ハントケ・コレクション》

ハントケ・コレクション 2

ISBN978-4-588-48612-8 C0097

★ 2019年にノーベル文学賞を受賞したオーストリアの作家ペーター・ハントケ。その全体像を見渡す本邦初の作品集の続巻(全3巻予定)。第2巻では、初期の言語実験的作風から、目立たぬものを言葉によって救い出し「物語」の中に保存する試みへと至った転換期である80年代の代表作を収録。スロヴェニアへの旅を描いた自伝的色彩が濃い長篇『反復』と、その「小さな後奏曲」と呼ばれる中篇『作家の午後』を併録。

【海外文学】

☆関連書：2019年にノーベル文学賞を受賞した作家の本邦初訳多数含む、ハントケ・コレクション刊行中!(全3巻予定)。

【別刷注文書あり】

ご担当者様 氏名： [] 担当ジャンル： [] TEL： []

【お願い】

配本の際、ご担当者様の記名が必要となりました。
ご面倒とは存じますが、ご担当者様欄のご記入をお願い申し上げます。

Fax. 03-5214-5542

法政大学出版局

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

Tel. 03-5214-5540 E-mail: sales@h-up.com URL: https://www.h-up.com/